

奈良県指定文化財(彫刻・建造物)の「災害対策等現況調査」調査票

調査日	2017年	12月	16日	記入者	久門たつお
調査者名	小倉	久門	鈴木	水間	

調査対象先	南庄町自治会(旧小田原寺)				
所在地	奈良市南庄町の南庄町公民館			電話番号	
代表者 調査対応者	増田享利会長				
対象文化財	彫刻	県指定:	1件	国宝:	件
	建造物	県指定:	件棟	国宝:	件棟
				重文:	件
				重文:	件棟

地震対策

①対策の現況	<input type="radio"/> A:実施済	<input type="radio"/> B:一部実施済	<input checked="" type="radio"/> C:未実施
② ①の回答が A、Bの場合	対策の経緯、 内容		
	今後の予定		
	要望		
③ ①の回答が Cの場合	実施して いない理由	<input type="checkbox"/> 対策の必要がない	<input type="checkbox"/> 資金が足りない
		<input checked="" type="checkbox"/> その他(県指定の木造阿弥陀如来坐像=平安時代=を安置して いる公民館は安定した地盤にあり、甚大な地震でなければ大丈夫 と考えている。)	
	今後の予定	公民館は昭和54年(1979)に建て替えた。耐震構造ではないので、次 の建て替えでは耐震性のあるものにした。	
	要望	特にない。	

防火対策

①対策の現況	<input type="radio"/> A:実施済	<input type="radio"/> B:一部実施済	<input checked="" type="radio"/> C:未実施
② ①の回答が A、Bの場合	対策の経緯、 内容		
	今後の予定		
	要望		
③ ①の回答が Cの場合	実施して いない理由	<input type="checkbox"/> 対策の必要がない	<input type="checkbox"/> 資金が足りない
		<input checked="" type="checkbox"/> その他(奈良市消防団東里分団詰め所とポンプ格納庫の建物が 公民館に隣接しており、万が一には即応できる。同じく隣接のポン プ車のホース乾燥塔が避雷針の役目を果たしている。)	
	今後の予定	火災報知機の設置を検討していきたい。	
	要望	特にない。	

奈良県指定文化財(彫刻・建造物)の「災害対策等現況調査」調査票

調査対象先 南庄町自治会(旧小田原寺)

獣害・白アリ等の対策

① 獣害等被害	<input type="radio"/> A: 経験あり	<input checked="" type="radio"/> B: 経験なし
② ①の回答がAの場合	どのような被害か	
③ 今後	今後の予定、要望	特になし。

県指定の木造阿弥陀如来坐像。2009年に補修した

明治維新頃まで存続した小田原寺の銘のある額



昭和54年(1979)建て替えの南庄町公民館

公民館に隣接する消防団詰め所兼ポンプ格納庫



避雷針の役割も果たすポンプ車のホース乾燥塔

【調査票記入者(久門たつお)の感想】



地域にあった旧小田原寺の仏像を公民館に安置している。公民館は耐震性が不足しているようで、将来の公民館建て替え時には対策を取っていただきたい。火災感知器の早期設置が望まれる。